

## 公の施設目標管理型評価書（新潟市北区文化会館）

<b>施設名</b>	新潟市北区文化会館		
<b>管理者名</b>	NKS・ハピスカとよさか・コンベンションリンケージ共同事業体	<b>指定期間</b>	平成27年4月1日 ～ 令和2年3月31日
<b>担当課</b>	北区産業振興課		
<b>所在地</b>	新潟市北区東栄町1丁目1番5号		
<b>根拠法令</b>	—		
<b>設置条例</b>	新潟市北区文化会館条例		
<b>施設概要</b>	建築年 平成22年 敷地面積 24,520平方メートル 建築面積 4,427平方メートル 延床面積 4,708平方メートル 鉄骨鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造・鉄筋コンクリート造）2階建 ホール（収容人員549人。ほか身障者スペース8席）、練習室4、楽屋3、保育室、会議室 他敷地内施設 駐車場（314台）、園路、広場、植樹帯など		

施設設置目的
音楽、演劇等の鑑賞又は創作活動の機会を提供し、もって市民の芸術文化活動の発展に資するため、新潟市北区文化会館を設置する。
管理・運営に関する基本理念、方針等
(1) 文化事業 「市民の芸術文化活動の発展」という設置目的を果たすため、常に新鮮でかつ安定した文化事業の運営に努める。 <b>【重点事項】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・優れた音楽、演劇等の舞台芸術の鑑賞機会の提供</li> <li>・創作活動の機会の提供と参加の促進</li> <li>・地域に根ざした文化の発信</li> <li>・文化を通じたひとつづくり・まちづくりによる賑わいの創出</li> </ul>
(2) 施設運営 貸館に関する業務、ホール業務及び館内業務を行う。 <b>【重点事項】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・貸館に関する業務の円滑化を図るため、利用希望者の使用条件等を勘案し、公の施設として公平性に配慮しつつ必要に応じた調整</li> <li>・舞台機構設備、舞台照明設備、舞台音響設備等及び備品の日常点検並びに管理を行うとともに、それらの操作に精通し、利用者に対し安全で、高度なサービスを提供</li> <li>・来館者の満足度を向上するため、様々なサービスの提供</li> </ul>
(3) 施設管理 施設設備や舞台設備などの施設管理については、日常点検を行うなど、常に良好な状態及び性能を維持するとともに、効果的かつ効率的な管理を行う。 <b>【重点事項】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設設備等の保守管理業務</li> <li>・清掃業務等の環境維持管理業務</li> <li>・効果的かつ効率的な管理運営執行体制の確保</li> <li>・専門的職員の配置</li> <li>・適切な執務体制</li> <li>・人材育成の取組</li> </ul>

令和元年度 目標管理型評価書

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市 民	情報発信	情報誌の発行 年6回以上	HPにて随時情報発信 毎月会館催事案内情報誌を発行配布	A	指標を大幅に上回っている。
	基準稼働率の達成	ホール・練習室等の稼働率 年間75%以上	ホール・練習室等の稼働率77%	B	目標値を達成した。
	各種サービス別満足度	利用者アンケートで「満足」が90%以上	施設評価99% スタッフ評価99%	A	高い満足度を維持している。
	苦情・要望に対する対応	苦情・要望には7営業日以内に回答	関係機関と連絡を取りながら即日から7営業日以内に対応	B	適切に対応している。
	文化事業の実施	管理・運営に関する基本理念、方針等（1）文化事業の【重点事項】に記載の4項目に合致する指定管理文化事業を以下のとおり実施 事業数：12事業以上 事業費（支出ベース）：21,000千円以上	鑑賞型事業10事業＋創作参加型事業4事業＋交流発信型事業9事業＋普及育成型事業10事業＝合計年間33事業 事業費（支出ベース）25,915千円	A	多くの事業を実施している。
財 務	施設管理運営経費の削減	管理運営経費を年間80,254千円以下	光熱水費等、デマンド管理等を徹底し、積極的に経費の削減に努め、光熱水費の一定の削減に成功した。収支を勘案した上で、経年劣化対応修繕・修理や備品更新等に努めた。市民サービス向上・安全安心に投資した結果、指標をわずかに上回る決算となった。管理運営経費80,025千円。（新庁舎建設工事にかかる水道料金を除くと年間管理運営経費は79,765千円となる）	B	目標を達成した。
	適正な財政運営	収支計画に基づく収入の確保及び経費の執行	収入予算106,570千円：入決算106,394千円 支出予算106,570千円：出決算105,941千円 収入実績は予算額を超え、併せて支出の削減に努めた結果、当初計画以上の事業を実施する事ができ、かつ収支差額は黒字となった。	B	適切に執行されている。

業 務	安全管理責任者の配置と安全確保体制の確立	常時、危機管理責任者を配置し、防災・避難訓練を年2回以上実施	危機管理責任者：田代館長 防火管理者：橋本副館長 2/4・3/31と2回の防災避難訓練を実施。日常的な危機管理意識訓練を励行させて、消防機関と情報交換するなど、より適切な危機管理を実践している。また、新潟北警察署の協力を仰ぎ、防犯研修会を近隣の公共施設にも参加を呼びかけ開催した。	A	目標を達成し、新しい防犯対策として防犯研修会を主催した。
	事件・事故発生時の対応の適切さ	迅速な対応と、再発防止策の策定	6/14車上荒らし 8/22パッケージエアコン室内機基盤ショート等、それぞれの事件・事故等に迅速に対応した。	B	適切に対応している。
	業務仕様書等に定める事項の遵守	その他業務仕様書等に定める事項の遵守	安全、節約等考慮しつつ、その他業務仕様書等に定める事項を遵守し、市民視点で仕様書に定められた事項以上の業務執行に心がけ実施した。	B	遵守されている。
人 材	職員研修の実施	外部・内部研修の実施 1人あたり2回以上	毎朝礼時のOJTの実施はもちろんの事、月例職員会議の実施、外部研修会への積極的な参加20回55名 職員1名あたり2.75回	B	目標値を達成した。
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	遵守に努め、労務環境関係の充実に努めた。また前年同様、創作の市民参加型事業等、個々の出演者との連絡調整に時間を要する事業実施に伴う、業務量増加があったが、適正な労務管理改善を図り、労働関係法令を遵守した。	B	適正に遵守されている。

## 指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

本年度は指定管理二期目の最終年度に当たることから、市民が望む音楽・演劇の幅広い分野の鑑賞事業の実施はもとより、創造と普及育成・交流発信をテーマに、市民との共同連携に重点を置き、市民の視点に立った事業制作・展開に心がけ、文化事業や管理運営を行いました。

施設利用人数及び施設使用料徴収額は、いずれも前年度を下回る事となりましたが、これは1月下旬に国内での初の感染者が確認された、新型コロナウイルス流行拡大に伴う、市民の施設利用の自粛や、会館自主事業の取り止めによるものであり、非常に残念な結果となりました。

建築後10年を経過した当館施設設備は、今後経年劣化や設置期限切れによる、交換や修繕が必要になると想定されます、特に塔屋部分の内側結露対応は、建物の長期間利用に向けて必須と考えられます。年度途中に、エアコン室内機基板のショートによる、煙が部屋内に充満する事故が発生しましたが、職員による機敏かつ適切な対応により、大きな事故に発展せずに済むことができました。

文化事業では、昨今社会包摂活動の重要性が劇場施設にも求められる時代となり、北区文化会館ではいち早くこうした活動にも取り組み、がんセンターでの病院訪問特別コンサートの開催や区内の福祉・教育施設等でのアウトリーチを実施しました。普段劇場まで足を運びにくい皆様にも文化芸術を身近に感じていただけるよう、またこの活動を通じて、まちの活性化にもつながるよう努力してまいりました。

本年度は新潟市内の各部局との連携事業に積極的に取り組み、北区自治協議会提案事業「子どもと音楽の出会い創出事業」として、北区内の小学6年生を対象としたホールコンサートを新潟市と共同主催し、次世代を担う子供たちへ質の高い音楽鑑賞を提供することができました。

また、本年が新潟開港150周年記念の年に当たることから、北区フィルハーモニー管弦楽団と共同開催している「ファミリーコンサート」では、テーマを「新潟開港150周年」とし実施しました。その結果、新潟開港150周年記念事業実行委員会と連携が芽生え、地域文化向上につながるものとなりました。

あわせて、地元北区の皆様との連携事業も多く実施する事が出来ました。新潟市北区出身の現役大相撲力士である豊山関を応援しようと、NHK新潟放送と協働で特設8Kテレビによる秋場所パブリックビューイングの開催や、「大谷康子とアンサンブルNORTH新潟」の公演では、商工会をはじめ、地元の酒造会社3社、新潟市北区農業振興協議会と、多くの地元団体からご協力を頂くことができました。その結果、地域産業と公演が結び合い、ロビーで地元の名産をPRし、地産地消型を意図したイベントをコンサートと併合して行うことができ、ご来場のお客様からも高い評価を得ることができました。

○鑑賞事業では、「稲穂クラシック」「北区うたのシリーズ」「北区音楽文化の祭典」等の多彩な音楽会をはじめ、落語や映画上映会、演劇などを創造事業と複合的に実施しました。

○普及育成事業ではアウトリーチ12会場、ワンコインご縁コンサート4公演を実施しました。当事業は毎年継続して行っており、市民の皆様との音楽交流や地域文化への浸透、拡大を図る事ができました。

○交流発信事業として、北区少年少女合唱団・北区ジュニア吹奏楽団の各団教育プログラムを総括し、活動の推進や環境の充実を図りました。

## 総合評価(所見)

- ・総じて目標を達成し、適切な管理運営と文化事業の展開を行っている。
- ・文化事業に関しては年間を通して多くの事業を手掛けながら、新潟市の各課との連携、地元の酒蔵・自治協議会と共催しコンサート等を開催するなど、新しい試みも行い、地域の賑わいや文化の発展に貢献している。
- ・流行が始まった新型コロナウイルス感染症に対して適切に対応した。
- ・今後も変化する市民ニーズや新型コロナウイルス感染症などの社会情勢を把握し、さらなる芸術文化活動の発展に貢献していただきたい。